



“ JM (ジョンソン・マッセイ) 社 白金・パラジウム需給報告 ” 概要 (10/5/17 - 09 年年次報告)

フジフューチャーズ株式会社 (情報企画課)

22年5月19日(水)

09年の白金需給は8.9トンの供給過剰

(供給過剰は3年ぶり。前年は6.8トンの供給不足)

09年の白金需要は前年比16.3トン(8.5%)減の175.3トン。供給は同0.7トン(0.3%)減の184.1トン(南アからの供給は小幅増。北米とロシアからの供給は減少)。不況のため産業用需要が減少。自動車触媒用需要(メーカーの新規購入)は同39%減の69.4トン。在庫の取り崩しが進められた。一方、宝飾用需要(メーカーの新規購入)は同46%増の93.6トン。価格下落を受け、中国で在庫積み増しが積極化。なお、廃車台数の減少などから、スクラップ回収は同23%減の43.8トンとなっている。

10年には、宝飾需要が減退する一方、自動車生産の回復に伴うメーカーの在庫積み増し(需要増加)が期待される。需要の伸びが供給の伸びを上回り、需給バランスは改善の方向。

09年の投資需要は20.5トン買い越し(買い越し幅は前年の17.3トンから19%拡大)。白金上場投信(ETF)の総保有量が増加を続けており、低金利や金価格上昇もあって、純投資は増え続けると予想される。今後6ヵ月の現物予想価格は1600~2000ドル[* 5/17のロンドン現物午後値決め価格1692.00ドル]。

09年のパラジウム需給は23.6トンの供給過剰

(供給過剰は9年連続。前年の過剰量19.8トン)

09年のパラジウム需要は前年比10.4トン(5.0%)減の197.2トン。供給は同6.6トン(2.9%)減の220.8トン(南ア・北米・ロシアからの供給が減少)。不況のため産業用需要が減少。自動車触媒用需要は同9%減の126.0トン。欧州で(ガソリンエンジン車であることが多い)低燃費車のシェアが高まり、またディーゼルエンジンにも白金より安価なパラジウムが使われることが増えたため、減少幅は白金より小さい(* 中国では、同76%増)。なお、宝飾用需要は同17%減の25.3トン。中国で白金ジュエリーへの需要シフトが進んだ。スクラップ回収は、同11%減の44.5トン。

10年は、小幅の供給過剰となる可能性が高い。ロシアの国家備蓄(予想される売却量)が少なくなっている他、自動車などの需要回復、投資需要の増加が期待される。

09年の投資需要は19.4トン買い越し(買い越し幅は前年の13.1トンから48%拡大)。今後6ヵ月の現物予想価格は475~700ドル[* 5/17のロンドン現物午後値決め価格515.00ドル]。

